



## 大洲市ボランティア連絡協議会 災害ボランティア研修会を開催しました



煙体験の様子



全体の様子



心肺蘇生法講習の様子



起震車で地震体験の様子

平成二十五年六月二十二日(日)、肱川河川防災ステーションにおいて、大洲市ボランティア連絡協議会主催「第九回災害ボランティア研修会」が開催され、六十名の参加がありました。

今回のテーマは「地震災害時の対応について」で、起震車にて「東日本大震災」時の地震が再現されました。体験した参加者は想像を上回る揺れの激しさに茫然としていました。その後、大洲消防署員の方を講師に地震災害時の対応についてのお話を聞き、心肺蘇生法やAEDの講習を受けました。

このような災害講習や訓練は繰り返し受けて、いざという時に落ち着いて対応できるようにしておくことが大切であるとのことでした。

## ワークキャンプ(福祉体験学習) 事前説明会開催

七月十三日(土)、大洲市総合福祉センターにおいてワークキャンプ参加者を対象に、事前説明会を行いました。

今年度のワークキャンプは、体験先として従来の市内福祉施設に加え、喜多児童館にもご協力いただいております。

児童館へ行く生徒たちは、大洲市VYS連絡協議会の竹田恭子さんを講師に、児童に接する時のポイントやレクリエーション実技等の指導を受けました。

また、福祉施設に行く生徒たちは、社協職員より利用者の方とのコミュニケーションのとり方や食事介助についての説明を受けた後、車椅子の操作等の実技練習を行いました。

生徒たちは皆真剣に取り組んでおり、本番に向けて気持ちを引き締めていました。

ワークキャンプに参加することで各々が何かを掴み今後役立てることを目標に頑張ってくれることを願っています。



レクリエーションの様子  
(児童館へ行く予定の生徒たち)



全体の様子



車椅子介助の様子